



長久保

Kohno Nagahama 2018

ピンクリボン湖北
撮影地 公園町

平成29年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算がまとまりました。

皆さんの大切な税金をもとに運営されている市政。昨年度はどれくらいの収入があり、どのような目的に使われたのかを、お知らせします。

※計数は、それぞれ四捨五入にしているため、合計や差引が合わない場合があります。

※18ページの「市民からのメッセージ」の対象です。

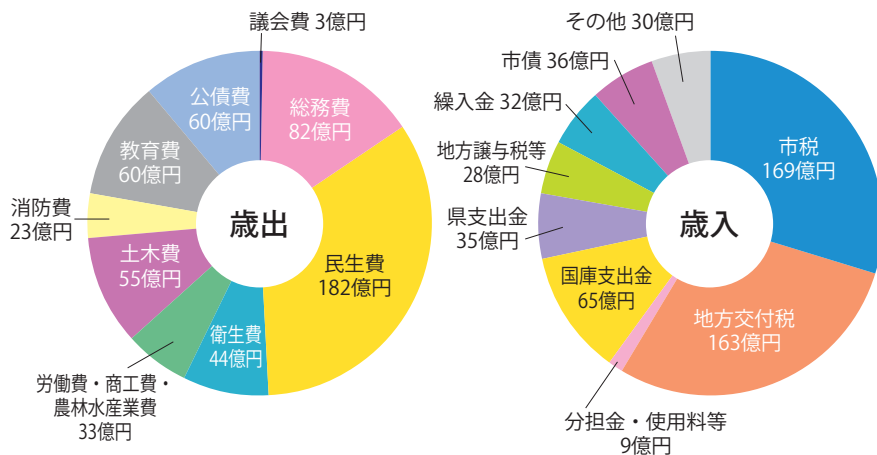
問 財政課（☎65-65006）

※（ ）内の金額は、前年度との比較

一般会計

歳出総額
542億2,442万円
対前年度比
7億76万円増

歳入総額
566億278万円
対前年度比
14億1,625万円増



市税
168億5,609万円 (3,870万円増)
皆さんが納めた市民税、固定資産税、軽自動車税など

県支出金
35億554万円 (4億7,976万円減)
県からの補助金

繰入金
31億7,319万円 (23億3,512万円増)
各種基金から繰り入れるお金

総務費
81億5,436万円 (5億3,357万円増)
人権施策、庁舎管理、交通対策、防犯対策、自治振興など

土木費
55億1,408万円 (7億788万円減)
道路、公園、公営住宅等の整備や除雪など

災害復旧費
1億243万円 (1億243万円増)
台風等の災害を受けた箇所の復旧経費

地方交付税
162億6,239万円 (4億336万円減)
地域で生活に違いが出ないよう、人口や税収に応じて国から配られるお金

市債
35億5,040万円 (10億4,910万円増)
市が必要な事業をするために国や金融機関などから借りのお金

分担金・使用料等
9億2,963万円 (2,423万円増)
保育所や幼稚園の保育料、市営住宅家賃など

民生費
181億8,804万円 (3億662万円増)
児童、高齢者、しょうがい者の福祉推進など

消防費
22億7,043万円 (3億2,564万円増)
消防・救急活動、水防や災害対策、原子力対策など

公債費
60億1,772万円 (9,135万円減)
これまでの施設整備などのために借りましたお金(市債)の返済

国庫支出金
65億2,932万円 (5億1,468万円減)
国からの補助金

地方譲与税等
28億714万円 (1億7,867万円増)
国や県が集めた税金のうち、市町村に配られるお金

その他
29億8,908万円 (8億1,177万円減)
諸収入、寄付金、財産収入、繰越金

衛生費
44億1,803万円 (2億6,104万円減)
予防接種、母子保健、健康増進やこみ、し尿の処理など

教育費
59億8,639万円 (1億1,795万円増)
学校の管理・運営や施設整備、生涯学習の推進や文化財の保護など

労働費・商工費・農林水産業費
33億1,666万円 (3億7,778万円増)
勤労者の福祉、商業・観光、農林水産業の振興など

特別会計

区分	歳入	歳出	差引	特徴
国民健康保険	141億1,640万円	135億3,959万円	5億7,681万円	一人当たりの医療費は増え続けているものの、医療費全体の伸びが鈍化したため、保険料率を据え置きました。引き続き安定的な運営に努めます。
国民健康保険(直診勘定)	2億8,054万円	2億7,372万円	682万円	診療所運営は厳しく、一般会計からの繰入で対応する状態が続いています。赤字が続くと予想されるため、より効率的な運営に努めます。
後期高齢者医療保険	13億3,096万円	13億3,048万円	48万円	保険料率は、運営主体である滋賀県後期高齢者医療広域連合が2年に1度見直し、平成28年に引き上げられています。年々被保険者が増加する中、今後もていねいな説明に努めます。
介護保険	114億4,354万円	111億2,886万円	3億1,469万円	高齢者人口が増加するなか、介護保険の適正な運用や「地域包括ケアシステム」を進めるための取組を行いました。
休日急患診療所	4,686万円	3,769万円	918万円	湖北医師会の協力のもと、内科及び小児科の初期救急医療を実施しました。休日急患診療所の利用者割合は52.05%と年々増加しており、病院の救急医療の負担の軽減を図りました。
公共下水道	55億4,479万円	50億7,536万円	4億6,943万円	使用料で管理費の全額と資本費の一部を回収できている状況です。経営の明確化および改善を図るため、平成30年4月から公営企業会計を導入しています。
農業集落排水	13億6,135万円	13億5,828万円	308万円	単独処理のため、汚水処理費が割高となり、使用料で管理費の全額が回収できていません。公共下水道への統合を進め、経営の改善に努めます。

企業会計

病院事業			
長浜病院		湖北病院	
収益的収入	収益的支出	収益的収入	収益的支出
125億9,822万円	136億5,184万円	26億3,727万円	27億6,527万円
純損益 △10億5,362万円 (経常損益 △10億5,362万円)		純損益 △1億2,801万円 (経常損益 △1億2,801万円)	
医師不足や、機器・設備の更新に伴う減価償却費など、医療機関を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります すが、今後も「地域住民の健康保持に必要な医療の提供」という基本的使命を果たすため、診療体制の充実を図ります。			

老人保健施設事業	
収益的収入	収益的支出
4億3,193万円	4億4,214万円
純損益 1,021万円 (経常損益 1,027万円)	
在宅復帰支援に努めました。今後も介護ニーズに応えるべく、湖北病院と連携を図り、適切な介護サービスを提供 していきます。	

市の会計

- 一般会計 福祉、教育、道路整備など、市の基本となる事業を行うための会計
- 特別会計 国民健康保険、介護保険のように対象となる人が限られる会計
- 企業会計 病院や介護施設など、民間企業と同じように利用料をもらいその利益で運営している会計

政策2 教育・文化 ～健やかで豊かな心が育つ～

◆小中一貫教育校開設準備

10,583万円

県内初の義務教育学校「余呉小中学校」の開設準備を行いました。平成30年4月にスタートし、9年間を見通した一貫した指導や異学年の交流による社会性の高まり等、魅力ある学校運営に取り組んでいます。



◆子ども若者文化の創造

1,028万円

次代の文化を担う子どもたちの創造性を高める取組として、文化芸術の体験や発表の機会をつくるため、人形劇講座や子ども劇場・ワークショップの実施、小中学校への芸術家派遣、文化芸術祭を行いました。



◆理系人材育成「長浜学びの実験室」 626万円

将来の理系人材を育成するため長浜バイオ大学と連携し、大学内の「長浜学びの実験室」で市内小中学生の実験講座を実施しました。



◆長浜曳山祭ユネスコ無形文化遺産登録記念事業 555万円

「長浜曳山祭」の魅力を国内外に発信するため、東京都千代田区の国立劇場で「長浜曳山まつり東京公演」を開催しました。



◆スポーツ夢チャレンジ 487万円

子どもたちが夢や希望を抱けるよう、有名アスリートによる教室や、指導者向け講演会、幼少年期対象のイベントを実施しました。



政策3 健康・福祉 ～いきいきと温かく生きる～

◆多子世帯の保育料負担を軽減 2億4,206万円

多子世帯の保育料について、子の年齢や保護者の年収に関係なく、第2子半額、第3子以降無償化を実施し、子育て家庭の経済的負担を軽減しました。



◆子育て応援アプリを導入 249万円

子育てに関する情報を必要とする人に必要なタイミングでお届けできる「子育て応援アプリ」ながまるキッズ!」のサービスを開始しました。



◆みんなで支える小学校給食費無料化 2億4,602万円

子どもたちの成長を市民全体で支えるため、小学校の給食費を補助しました。感謝する気持ちと支え合う仕組みを伝え、市の将来を担う人材の育成を図っています。

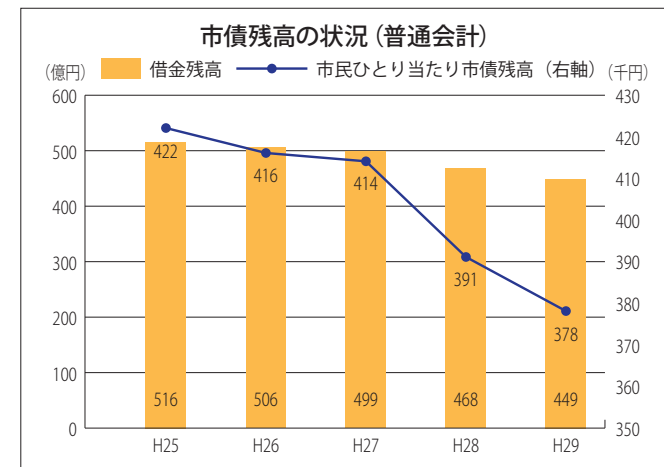


健全な財政運営と今後の課題

平成29年度末の本市の借金(市債)残高は、449億円ですが、これまで計画的に削減してきています。

総務省が示している健全化判断比率(借金返済や借入額が多すぎないかなど5つの項目)では、すべての項目で基準をクリアしており、平成29年度決算は健全な財政運営を行ってきたといえます。

しかし、主な財源である地方交付税の縮減が進み、社会保障費の増加が見込まれる中、財源に見合った決算規模をめざす必要があります。限られた財源を効率的に運用し健全な財政運営を行えるよう、効果的な施策編成を行っていきます。



(※)長浜市の財政状況について詳しくは市ホームページをご覧ください。



平成29年度はこんなことに取り組みました

「挑戦と創造」が合言葉 長浜市総合計画

長浜市総合計画は、市民と行政が一緒に「新たな感性を生かし みんなで未来を創るまち 長浜」をめざし、実現するためのまちづくりの指針です。

自治体経営がさらに厳しくなることが予想されている中で、10年、20年先を見据え「Challenge & Creation」を合言葉に未来志向のまちづくりを進めています。

長浜市総合計画で掲げる6つの政策分野ごとに、平成29年度の主要事業の取組結果を紹介します。



政策1 市民・自治 ～市民とともに創る～

◆市民の活躍を応援 4,846万円

市民活動センターによる人材育成、つながりづくり、専門コーディネーターによる相談対応や、活動資金の支援などにより、地域づくり協議会や市民活動団体の取組を応援し、市民の主体的な活動の促進を図りました。



◆市民参加型シティプロモーション 388万円

市民自らが地域の魅力を再発見しその魅力を発信できるよう、写真撮影や取材のノウハウを学ぶ講座を開催しました。また、SNS(Instagram)やホームページなど、インターネットによる情報発信の場を提供しました。



◆首都圏との連携推進 2,734万円

東京上野の「びわ湖長浜KANNON HOUSE」での魅力発信や、台東区のアンテナショップへ出店し長浜をPRするとともに、首都圏で活躍するメンバーを中心につくる長浜の応援チーム「東京ー長浜リレーショーンズ」の準備会を発足しました。



◆有害鳥獣への対策 1億3,065万円

鳥獣による農林水産業への被害防止のため、防護柵の整備などを進めるとともに、捕獲体制を充実し、ニホンジカ4,000頭あまりの捕獲を実施しました。



◆農作業緊急対応支援事業 170万円

急なケガや疾病等に見舞われた農業者の支援を目的とした、農業者団体による農作業を代行する体制づくりに対し補助することで、安心して営農を持続できる仕組みづくりや経営安定化、耕作放棄地の予防に取り組みしました。



政策5 安全・安心 ～不安なく穏やかに暮らす～

◆防災マップを作成 702万円

災害に対する基礎知識や防災ハザードマップを冊子にまとめて全戸配布し、災害への備えと防災意識の向上を図りました。



◆雪寒対策 5億4,700万円

冬場の安全な交通を確保するため、除雪作業や排雪作業、除雪車の購入など、降雪の対策を行いました。



政策6 環境・都市 ～水と緑に包まれ住もう～

◆田村駅周辺整備事業 919万円

地形測量調査等のほか、学識者や地元自治会等とともに、田村駅周辺整備基本計画の策定や計画的なまちづくりに向けて研究しました。「長浜の南玄関口」にふさわしい拠点づくりに取り組めます。



◆長浜駅東口ペDESTリアンデッキを整備 5億9,098万円

長浜駅とえきまちテラス長浜をダイレクトにつなぐペDESTリアンデッキが完成しました。安全で快適なまちなかへの導線の確保と賑わいの空間を創出し、本市の玄関口の魅力と利便性が向上しました。



◆市道の橋梁を長寿命化 1億6,400万円

市道に架かる橋梁の点検を計画的に実施しました。点検結果に基づき策定した橋梁長寿命化計画に基づき、修繕や架け替え工事を実施し、橋の長寿命化を図りました。



◆空き家への対策 18万円

空き家の活用や除却等を進めるため、ワークショップや出前講座で事例や手法を紹介しました。倒壊の危険等がある特定空家等の所有者に指導等を行い、11件を解消しました。



◆健康増進がん検診 5,027万円

がんの早期発見、早期治療につなぐため、胃・大腸・肺・乳・子宮頸がん検診を実施し、受診しやすい環境づくりに努めました。また、がんに対する知識を身につけるため、各中学校とともにがん教育を実施しました。



◆日常生活支援活動車両を整備（おでかけ号） 69万円

高齢者の日常生活の移動外出（買い物、広域サロンなど）を地域で支え合う活動を支援するため、長浜市社会福祉協議会に委託し、地域の住民団体（福祉の会、ボランティア団体など）への貸出車両を整備しました。



◆しょうがい者相談支援の強化 6,210万円

しょうがいのある人が安心して地域で暮らすことができるよう、相談支援事業所に相談支援員を配置し、個々のニーズに対応するきめ細やかな支援を行い相談支援事業の充実を図りました。



政策4 産業・交流 ～まちの魅力が光り活力にあふれる～

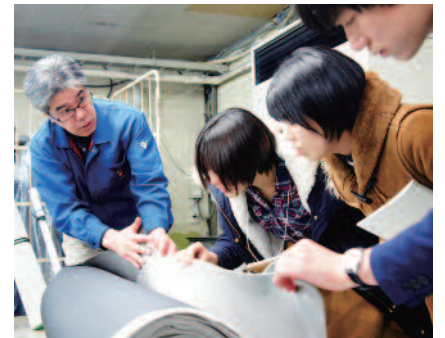
◆クリエイティブ人材によるローカルベンチャー創出支援 2,511万円

都市圏の若者を誘致し、将来的に起業する人材を育成しました。また、都市連携協定を結ぶ台東区からクリエイターを招き、まちづくり実践者との交流を通じて、新しいモノ・コトを生み出す取組を行いました。



◆ジョブマッチングを応援 252万円

市内企業と学生の交流機会の創出と、企業の情報発信力向上による将来の人材確保を目的としたインターンシップ事業です。学生が企業の現状を理解し、企業の魅力をPRする「採用戦略」の提案を行いました。



◆小谷城スマートIC周辺6次産業化拠点創出 2,438万円

農を核とした6次産業化を担う人材育成のため、アグリベンチャースクールを開講するとともに、小谷城SIC周辺の水田等を活用した6次産業化の可能性を探るため、サツマイモ、キャベツ等の実証栽培等を実施しました。



◆森林ビジネスの創出 752万円

林業・木材産業の連携による「森林ビジネス」を推進するため、「森林マッチングセンター」での地域調査や、市産材を活用した商品開発、情報発信に取り組みました。



表彰に輝く人たち

11月3日「文化の日」に、市政に貢献された次の皆さんが表彰されます。（順不同・敬称略）

自治功績表彰

◆長浜市人権擁護推進員として

市民の幸福増進に寄与
北村 英夫（神前町）

◆長浜市情報公開審査会

委員として市政運営に寄与
南川 諦弘（近江八幡市）
中谷眞三代（彦根市）
桐山 郁雄（彦根市）

◆長浜市農業委員として農業の発展と農業者の地位向上に寄与

中島 一枝（公園町）
吉田 道明（三川町）
近藤甚一郎（湖北町速水）
保積 郷司（高月町磯野）

◆保護司として明るい

地域社会づくりに寄与
原馬 正次（西上坂町）

◆民生委員・児童委員として

地域福祉の向上に寄与
沢尾 珠枝（大宮町）
藤井 正則（四ツ塚町）
藤田 長昭（勝町）
前田滋津夫（相撲町）
敷内久美子（八幡中山町）
北川 保彦（千草町）
松村 吉洋（三田町）
北川美代子（桜町）
西村みち子（湖北町海老江）
浅井 幸子（木之本町廣瀬）
上田 邦之（木之本町田部）

◆長浜市国民健康保険運営協議

会委員として市政運営に寄与
野村 桂子（国友町）

◆長浜市都市計画審議会委員

として市政運営に寄与
中島 一枝（公園町）

◆長浜市景観審議会委員として

市政運営に寄与
中西 恭子（高田町）
松居 弘次（中山町）
奥貫 隆彦（彦根市）
吉見 静子（彦根市）

◆長浜市市政事務嘱託員

（自治会長）として
自治行政の推進に寄与
藤原 建治（大宮町）
北川 貞治（元浜町）
中森 信雄（三ツ矢元町）
西島 進一（朝日町）
西川 庄治（大東町）
河島 廣行（唐国町）

◆長浜市消防団員として

自治消防の責務に精励
谷口 譲一（宮司町）
金沢 康弘（新栄町）
山田 寛喜（新栄町）
澤田 藤信（森町）
川瀬 聡（神照町）
間塚 一男（堀部町）

教育文化功績表彰

◆スポーツ活動を通じて

市民の体育振興と健康増進に寄与
田川 豊（高田町）
谷口 正臣（高田町）
田川 悦男（余呉町東野）

◆文化活動を通じて

文化芸術の振興と市民の文化の発展に寄与
松岡 和枝（加田今町）
高崎 敏和（西野町）
中澤 成晃（湖北町南速水）
富田 光彦（木之本町木之本）

感謝状

◆市の発展のため

多額の浄財を寄附
西嶋 幸男（富田町）
飯田 和宏（兵庫県川西市）

社会功績表彰

◆医師として

保健衛生の向上発展と市民の健康増進に寄与
上野 義記（宮前町）
中村 誠昌（宮前町）
平居 昭紀（宮前町）
糟谷 憲邦（大成亥町）
清水 真也（木之本町黒田）
都島 要（愛知県名古屋市中）

◆歯科医師として

保健衛生の向上発展と市民の健康増進に寄与
泉 くみよ（高田町）

◆長浜市健康推進員として

市民の健康づくりの推進に寄与
中川みよ子（元浜町）
福川れい子（三ツ矢元町）
北川智津代（末広町）

田邊 忠己（東上坂町）
草野 綱朗（内保町）
富田 正（大路町）
遠藤 正樹（尊野町）
川上 直樹（東野町）
嶋寺 隆（東野町）
伊吹 康治（小野寺町）
宮本 大資（乗倉町）
寺本 智教（相撲庭町）
伊藤 薫彦（曾根町）
周防 昇（曾根町）
中川 尚喜（曾根町）
中川 幹（南浜町）
西尾 浩（川道町）
佐藤 省一（柿ノ木）
川合 真矢（五村）
速水 正（小谷丁野町）
中谷 文彦（湖北町二俣）
平居 寛行（湖北町速水）
角川 勝宣（湖北町速水）
吉田 治幸（高月町洞戸）
大橋 久司（高月町雨森）
上之山 泰典（高月町高月）
岸田 泰士（高月町高月）
柳田 剛（高月町東柳野）
元野 剛（高月町重則）
大谷 隆之（木之本町石道）
田川 智之（木之本町千田）

「ひでよくん」がQAチャットボットの案内役です。
市PR大使で声優の山口勝平さんが声を担当します！



市民課手続きに関する質問に対して、24時間いつでも「チャットボット」が回答します。

市民課の業務時間に関わらず、インターネットを利用して、市民課手続きに関する必要な情報をスムーズに得ることが出来ます。

質問の方法は、よくある質問からの「選択式」と質問のキーワード等を入力する「入力式」の2通りあります。

①QAチャットボット 〈市民課手続き自動回答機能〉

複雑で種類の多い市民課の手続きについて、知りたい時に、知りたいことを、わかりやすく説明し、スムーズに手続きを済ませることができるよう官民協働で研究しています。今回、開発した2つのシステムの検証実験を行います。

【期間】11月1日(木)～平成31年6月30日(日)

市民課の手続きは「ひでよくん」に聞いてみよう

問 市民課(☎65-6511)

②CHA-CHAT申請 〈住民異動届の事前作成・発行機能〉

住所異動(転入・転居・転出)の届出書情報を市役所に来る前に入力できます。

○窓口での異動届の記入が不要

曜日や時間を問わず、いつでも住民異動届を事前に作成できるので、窓口での所用時間が短くなります。

○必要な持ち物の確認ができる

住民異動に必要な委任状や本人確認書類などが入力時に案内されるので、来庁時に必要な持ち物の漏れ防止につながります。

※「チャットボット」とは

「チャット」と「ロボット」を組み合わせた言葉で人工知能を活用した「自動対話プログラム」。「チャット」は人間同士が対話しますが、「チャットボット」は人工知能を組み込んだコンピュータが相手となり、人間に代わって対話します。

この道ひとすじ

伝統を守り、卓越した技術を用いて長年一つの職に従事した人たちを紹介しします。



片山 喜一 さん(三ツ矢町)

伝統を活かし新たな商品に活かす「ろくろ職人」

創業68年の木工所を父から継いで、私が2代目です。この道に入ってから48年。木材をろくろで回転させて削りだし、丸盆や茶托、茶筒などを制作してきました。

近年は伝統技術を用いて「いろ色浜独楽」の名称で、遊びとしても観賞用としても使え、形や色が様々な独楽の製作に力を注いでいます。この独楽は手作りの良さを活かし、今後とも伝統を守り、皆さんに楽しんでいただける作品を作り続けていきたいと思っています。

昔ながらの懐かしい味を届ける「せんべい職人」

大正10年に祖父が創業したせんべい屋を父から継ぎ、私で3代目です。高校を卒業してからすぐにこの道に入り、51年間せんべいを焼き続けてきました。

独自に製作した焼き器を使い、「江崎せんべい」の味が出るように機械にも工程にも工夫を重ねて醤油の味が香ばしい「ボンせんべい」や甘くてピーナッツの食感が癖になる「玉子入落下煎餅」などを作っています。

今後も皆さんに親しまれる味を作っていきたいと思っています。



江崎 功八 さん(八幡東町)

未来を創る子どもたち

地域の愛で育つ北郷里っ子

北郷里幼稚園では、毎月、自分たちの住んでいる地域をめぐる『歩こうデー』を実施しています。今年も、畑や小川、公園などで様々な自然体験をしました。きれいな川にはカニやメダカ等、たくさんの生き物と出会うことができます。生き物を捕まえようと子どもたちは、頭や体をいっぱい働かせて、挑戦しています。



▲レンゲ畑でよーいドン

めざす子ども像

- 一、夢や目標をもち、それに向かって努力する子
- 一、思いやりのある心のやさしい子
- 一、ふるさとを愛し、誇りをもって生きる子

長浜子どもちのちかい

～わたしたちはちかいます～

- 一、元気にあいさつをします
- 一、名前を呼ばれたら「はい」と返事をします
- 一、「ありがとう」「ごめんなさい」をすなおに言います
- 一、困っている人がいたら言葉をかけます
- 一、人の話をしっかり聞きます

長浜子育て憲章

～おとなが実践します～

- 一、子どもに誠実に生きる姿を見せます
- 一、見守るまなざし、叱る勇気を大事にします
- 一、ルールとマナーを教え、奉仕の心を育みます
- 一、自然や人々に感謝の心でふれあう子どもを育てます
- 一、長浜に誇りをもち、地域に貢献する子どもを育てます

す。繰り返しの経験でコツをつかみ、捕れるようになることで、達成感や満足感を味わうことができ、様々な取組への意欲にもつながっていきます。豊かな自然の中で五感を通した心を動かす体験をたくさんすることで子どもたちの豊かな心はぐくまれていることを実感しています。

幼稚園と地域をつなぐ『歩こうデー』は、地域の人の支えの中で行っています。地域の人に親しみをもち、触れ合うことが何より大切です。「おはよう、みんなどこに行くの？」と声をかけてくださる人、カニとりをしていると「上手につかま



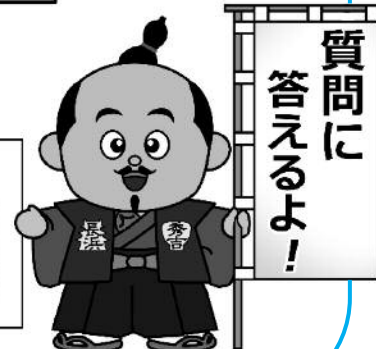
▲「歩こうデー」

QAチャットボットの入口



バナーをクリック！

以下のQRコードからもアクセスできます。



質問に答えるよ!

CHA-CHAT申請

(住民異動届の事前作成・発行機能)の流れ



「特定健診」を受けましょう

健康推進課(☎6517759)
保険医療課(☎6516512)

特定健診は40歳から74歳までの人が対象の、国が定めた健康診断です。診断結果をもとに生活習慣を見直したり、必要な治療を受けることで、腎不全や脳卒中、心臓病などの大きな病気を防ぐことが出来ます。年に一度は必ず特定健診を受けましょう。

【対象】国民健康保険に加入中の入

※受診対象者には、5月下旬にオレンジ色の封筒で受診券を送付しています。受診券の再発行は、保険医療課まで。

○市が実施する総合健診会場で受診する場合

【期限】12月15日(土)

【申込み】健康推進課までお申し込みください。

○市内の実施医療機関で受診する場合

【期間】平成31年2月28日(木)まで

※事前申込みの有無などについては、受診を希望する医療機関へ直接お問い合わせください。

より詳しい検査を希望する人は、人間ドック費用の

助成制度をご活用ください

受診費用の2分の1(上限2万円、宿泊を伴う場合は2万5千円)を助成します。12月28日(金)まで保険医療課と北部振興局福祉生活課・各支所窓口で受け付けています。特定健診受診者は対象外です。

※定員や要件があります。詳しくは保険医療課までお問い合わせください。

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書を発行します

彦根年金事務所 国民年金課
(☎07491231114)

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が、日本年金機構から送付されます。

年末調整や確定申告を行う時に必要になりますので、大切に保管してください。

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。

この控除を受けるためには、控除証明書の添付が必要です。

対象となる人および送付時期

○1月1日から9月30日までに納付した人

11月上旬に送付

○10月1日から12月31日までに今年初めて納付した人

平成31年2月上旬に送付

※控除証明書が届かない場合や紛失した場合は、左記までお問い合わせください。

問合せ

彦根年金事務所 国民年金課

☎07491231114

公共下水道区域の受益者負担金の猶予地についてのお知らせ

下水道総務課(☎651600)

公共下水道が整備された区域の受益者(土地の使用者や所有者等)は、下水道の供用開始時に、整備費用の一部について負担金が必要ですが、対象地が農地である等の場合は、申請により負担金の徴収を猶予できます。

○農地転用などにより猶予事由が消滅した場合、猶予解除の届出が必要です。

○猶予地の売買等で受益者が変更になる場合、異動届の提出が必要です。

※公共ますの設置等の申請では受益者の変更はされません。

※異動届の提出がない場合、異動前の受益者に負担金が請求されます。

○農業集落排水区域および浅井地区・湖北地区には負担金の徴収猶予制度がないので、届出不要です。

※受益者からの届出がない場合でも、市で猶予事由が消滅していると認められたときは、届出についての案内を送付する場合があります。

※受益者負担金の制度やその計算方法については市ホームページをご覧ください。



▲市ホームページ

届出・問合せ

下水道総務課

☎651600

【受付期限間近】まちなかで住宅を取得する人を応援します

長浜駅周辺まちなか活性化室(☎65-6545)



▲市ホームページ

まちなか居住推進重点区域内で、市内本店業者と工事請負契約し、住宅を新築する場合や空き家を活用する場合に、建築費用や改修費用の一部を助成します。

助成金の交付要件や申請方法など、詳しくは担当室へお問合せいただくか、市ホームページをご覧ください。

○制度1 まちなか住宅建築等助成金

自らが居住する個人住宅を新築等する場合

【限度額】60万円(助成率5%)

表①の要件に該当する場合は、それぞれの額を加算し、最大280万円助成。

【期限】平成31年3月31日までに計画の認定を受け(工事着工前)、平成31年12月31日までに工事が完了する必要があります。

○制度2 まちなか空き家再生促進助成金

自ら居住するために購入(賃借)した、長浜町家再生バンクに登録された空き家の改修工事を行う場合

【限度額】30万円(助成率10%)

表②の要件に該当する場合は、それぞれの額を加算し、最大230万円助成。

表①【制度1関係】

加算メニュー	限度額	助成率
住宅建築のために平成26年4月1日以降に敷地の所有権または借地権を新たに取得した場合	100万円	4%
子育て世帯の場合	50万円	2%
多世代同居世帯の場合	50万円	2%
多子世帯の場合	20万円	1%

表②【制度2関係】

加算メニュー	限度額	助成率
空き家の再生のために平成26年4月1日以降に建物および敷地の所有権(借地権)を新たに取得した場合	100万円	7%
子育て世帯の場合	50万円	3.5%
認定町家を再生する場合	50万円	3.5%

随時募集(先着順)により市有地を売却します

公共施設マネジメント課(☎65-1717)

民間不動産事業者の専門的な情報や手法を活用し未利用財産の売却を推進するため、滋賀県湖北不動産事業協同組合の協力を得て、随時募集(先着順)による市有地の売却を実施します。

【期間】11月12日(月)～平成31年1月24日(木)

【申込み】申込書を直接担当課まで。

【問合せ】物件について 滋賀県湖北不動産事業協同組合

☎64-1800

申込について 公共施設マネジメント課

☎65-1717

※案内書・申込書は、担当課と北部振興局地域振興課・各支所、滋賀県湖北不動産事業協同組合で配布します。また、市ホームページからダウンロードすることもできます。

※随時募集による市有地の売却とは、市があらかじめ定めた最低売却価格以上で、最初に申し込まれた人を買受人に決定する方法です。

	所在地	地目	面積	最低売却価格
1	東上坂町字野神1533番7	宅地	179.58㎡	2,040,000円
2	富田町字天神90番1	宅地	272.85㎡	2,780,000円
3	西浅井町大浦字狐田2445番5	宅地	344.58㎡	5,270,000円

ながはま見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介しします。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。

9月23日(日・祝)

笑顔に乗せて走るロードトレイン

「長浜ロードトレイン祭 in BIWA」が奥びわスポーツの森で開かれました。

このイベントはびわ商工会を中心とした「びわ地域まつり実行委員会」が実施しているもので今年で9回目となります。

1.5kmあるコースを周遊するロードトレインのほか、パルーン遊具やふれあい動物園なども人気を集め、訪れた家族連れはいつもと違う公園を満喫しました。



9月23日(日・祝)

地域交流を愉快的催しで

グラン・ブルー表参道自治会と神戸町自治会が協力して「長浜まちなか こども食堂」が行われました。

子どもの居場所や交流の場となる「こども食堂」に、より参加しやすく楽しい雰囲気を共有できるように人形劇や大道芸のショーが行われました。

参加した子どもたちは、笑顔でショーを楽しんだ後、用意されたカレーをおいしそうにほお張りしました。



9月24日(月・振休)

船上でびわ湖を満喫

自然豊かな北びわ湖を体験してもらおうと「北びわ湖湖上観察会」が行われました。

環境学習船「megumi」に乗り、プランクトン観察や水質の測定、深層水の採水、竹生島への上陸などを体験しました。

参加した人たちはとても冷たい深層水の採水や、さまざまな種類がいるプランクトンの観察などを通して、びわ湖の自然の豊かさを肌で感じました。



10月7日(日)

浅井家ゆかりの地で行われる勇壮な武者行列

小谷城戦国歴史資料館前広場で「2018小谷城戦国まつり」が行われました

このイベントは三代にわたって活躍した浅井家の文化遺産を活かそうと長年開催されているものです。

様々な模擬店が軒を連ねたほか、小谷小学校児童による手づくりおみこしの披露や、武者行列が行われ、会場は多くの人で賑わいました。



長浜市公式 SNS

- 長浜の催しや風景など、自慢の一枚をInstagramに投稿してください。長浜市公式Instagramアカウント「#みんなのちょびっく」で紹介しします。詳しくは市ホームページをご覧ください。
- 見聞録のイベントは市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。



▲市ホームページ



▲ほっとにゆーす

10月6日(土)、7日(日)

まちなかがアート一色に

今年で32回目となる「アート・イン・ナガハマ」が行われ、中心市街地にアートが溢れました。

会場には全国から集まった190組の作家や団体のブースがずらりと並び、市街地に所狭しと芸術作品が並びました。

観るだけでなく、体験できるコーナーもあり、訪れた人たちは、作家と直接話しながら作品を楽しむなど、アート一色に染まった長浜のまちを満喫しました。



10月6日(土)、7日(日)

オオサンショウウオについて学びました

国の天然記念物であるオオサンショウウオの研究者や保護団体が一同に集まる全国大会「第15回日本オオサンショウウオの会長浜市大会」が行われました。

木之本町古橋の大谷川でオオサンショウウオの生息が確認されており、その近隣の高時小学校の児童が発表を行いました。

保護研究のパネル発表や、オオサンショウウオの展示も行われ、オオサンショウウオに対する理解を深められる日となりました。



10月13日(土)

色とりどりの着物がまちを彩る

中心市街地一帯で「長浜きもの大園遊会」が開催され、同時開催の「長浜きものデー」と合わせて574人が着物姿でまちを歩きました。

豪華景品があたる抽選会や、スペシャルゲストとして招かれた滋賀県出身の女優堀田真由さんのトークショーが行われ、会場は大いに盛り上がりしました。

参加した人だけではなく、地元の人たちや観光客も、鮮やかな着物で彩られたまちを楽しみました。



10月14日(日)

仏様のご縁を肌で感じました

仏様が守り継がれるまち長浜をPRする「観音の里ふるさとまつり」が行われ県内外から多くの人が集まりました。

周辺地域の観音堂で貴重な観音様が公開されたほか、渡岸寺観音堂(向源寺)では門前市が行われたほか、地域の観音堂を巡るバスが運行されました。

訪れた人たちは観音様が見守る境内で和やかなひと時を過ごしました。



5268790

長浜市八幡東町632

長浜市役所 市民広報課 行

市民からのメッセージ

料金受取人私郵便

長浜市承認
135

差出有効期間
2019年5月31日
まで



市民の皆さんの声をお聞かせください

「市民からのメッセージ」

市民の皆さんの声を市政に反映し、暮らしやすいまちをつくるため、「市民からのメッセージ」を募集します。「広報ながはま」や市政に関する意見や提案をお聞かせください。

お寄せいただいたメッセージは、市民の皆さんと共有するため、今後、市ホームページで掲載する場合があります。

ご利用ください 長浜市の広聴制度

- 飛び出す市長室「座ぶとん会議」
市長が地域へ出向き、市民の皆さんと直接意見交換をします。テーマは申込者が自由に設定できます。詳しくは下記までお問い合わせください。
- ご意見箱
市役所1階市民交流ロビーに、「ご意見箱」を設置しています。
- 市ホームページ
トップページの「市へのご意見」から、手軽に意見や提案を送ることができます。



【問合せ】長浜市役所市民広報課 （ ☎65-6504 / FAX 65-4006 ）

のりしろ

のりしろ

《記入方法等について》

- ①複数の設問がありますが、いずれかの設問への記入だけでも受け付けます。
- ②郵便切手は不要です。FAXでの受付もできます。
- ③担当課からの返事をご希望の場合は、住所・氏名・連絡先をご記入ください。メールアドレスのみ、番地や氏名の記載がないなどの場合は匿名扱いとなり、お返事ができません。

市政の動き（9月5日～10月15日）

市役所内で行われた会議について、その内容を概略でお知らせします。詳しくはホームページまで。

会議名など	内 容
9月5日(水) 第1回長浜市総合計画審議会 担当課：総合政策課(☎65-6505)	総合計画第1期基本計画からの見直しにあたり、市民ニーズや行政課題をもとにした修正案について審議しました。また、国土利用計画について、事業進捗をふまえて協議しました。
9月18日(火) 第5回長浜市図書館協議会 担当課：長浜図書館(☎63-2122)	台風21号による図書館の被害状況について事務局から報告を受けました。また、諮問事項について意見交換を行いました。
9月28日(金) 第1回長浜市環境審議会 担当課：環境保全課(☎65-6513)	(仮称)余呉南越前ウィンドファーム発電事業に係る計画段階環境配慮書について、事業者から説明を受け、質疑応答および意見交換を行いました。
10月4日(木) 第3回長浜市指定管理者委員会第3委員会 担当課：行政経営改革課(☎65-6702)	指定管理者候補について審査を行った結果、河毛駅コミュニティハウス関連施設は「株式会社まちづくり湖北」、虎姫駅コミュニティハウス関連施設は「株式会社まちづくり虎姫」を指定管理者候補として適当と判断しました。
10月9日(火) 第3回環境基本計画策定委員会 担当課：環境保全課(☎65-6513)	第2次長浜市環境基本計画策定に向け、具体的な取組の数値目標、重点プロジェクトについて事務局から説明を受け、質疑応答を行いました。
10月11日(木) 第6回長浜市図書館協議会 担当課：長浜図書館(☎63-2122)	台風21号による高月図書館の現状について事務局から報告を受けました。また、諮問事項について意見交換を行いました。



高齢化などにより介護が必要な人が増加していくにつれて、介護にまつわる課題は多様化しています。このような社会では、多くの人が介護を身近なものとしてとらえるとともに、それぞれの立場で介護を考え、かわっていただくことが必要となつていきます。介護についての理解と認識を深め、介護サービス利用者とその家族、介護従事者等を支援するとともに、地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、高齢者やしょうがい者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施する日として、「介護の日」が定められています。

11月11日は介護の日です

いい日、いい日。
11月11日は
介護の日

みんなで介護について考えてみませんか？

図 高齢福祉介護課(☎65-7789)

市では住み慣れた地域でだれもがいきいき暮らせるよう、医療、介護、介護予防、住まいおよび自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制(地域包括ケアシステム)の推進を図っていきます。

高齢者福祉、介護保険サービスについて詳しくは、担当課へお問い合わせください。

姉妹都市アウグスブルク市へ行ってきました

市民活躍課(☎65-8711)

9月8日(土)～18(火)の11日間、長浜市青年使節団10人が姉妹都市であるアウグスブルク市(ドイツ)を訪問しました。アウグスブルク市とは昭和34年(1959年)に姉妹都市提携を結んでおり、青年使節団としての派遣は今回で6回目です。団員たちはアウグスブルク市長への表敬訪問や各地を視察したほか、様々なプログラムやホームステイを通して現地の人々と心温まる交流を行いました。

長浜市青年使節団 中田 翔 さん(22歳)

異国の文化や歴史、自然に触れたこの11日間は、毎日が新しい発見と学びにあふれていた。もっとたくさんの人とお話してみたかったし、語学をおろそかにしてきたことがこんなにも損なことだったとは思わなかった。この経験は身近な世界しか知らなかった私の価値観を大きく変え、知らない世界に踏み込む勇氣には価値があるものと教えてくれた。これからも積極的に国際交流を図っていきたい。



▲アウグスブルク市長表敬訪問



▲ホストファミリーとの対面



▲民族衣装体験

「絵で伝えよう！わたしのまちのたからもの」 絵画展

長浜ユネスコ協会(生涯学習文化課内)(☎65-6552)

地域の豊かな自然や人々の交流、伝承行事、古い街並みなど、未来に残し伝えていきたい「わたしのまちのたからもの」を題材にした、市内の小中学生による絵画・ポスター作品を、市内3か所で巡回展示します。

【とき・ところ】

- ①11月8日(木)～15日(木)
高月まちづくりセンター(高月町渡岸寺)
- ②11月22日(木)～29日(木)
浅井図書館(大依町)
- ③12月5日(水)～10日(月)
リュートプラザ(難波町)

【入場料】 無料

11月の長浜市献血デーにご協力ください

市内に献血バスが配車されますので、献血への協力をお願いします。

【とき・ところ】 11月10日(土) 西友長浜楽市店
11月25日(日) イオン長浜店

【受付時間】 10時～11時45分
13時～15時30分

※400ml献血をお願いします。
※詳しくは、滋賀県赤十字
血液センターホームページ
まで。

(<https://www.bs.jrc.or.jp/kk/shiga/>)

健康推進課(☎65-7779)



FAXでも受け付けます。

FAX65-4006

市民からのメッセージ

性別 男・女 年齢 歳

今月号の特集に関するご意見

谷折り

今後、特集を希望するテーマ

谷折り

広報ながはまに関するご意見

のりしろ

(電話・メール・FAX)で返事を希望
※○をつけてください。

担当課からの返事をご希望の場合は、連絡先
をご記入ください。

住 所	長浜市
氏 名	
電 話 F A X	
メール	

のりしろ

虐待から子どもを守る 11月は「児童虐待防止推進月間」です

子どもの尊い命が失われる事件が後を絶ちません。児童虐待は、社会全体で解決していかなくてはならない大きな問題です。子どもたちの大切な「こころ」や「いのち」を守るため、わたしたちに何ができるかを考えてみませんか。

児童虐待とは

児童虐待とは、保護者が子どもに對して行う行為で、4つに分類されています。

○身体的虐待：殴る、蹴る、やけどを負わせるなど

○ネグレクト(養育の拒否・怠慢)

…家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、車の中に放置するなど

○心理的虐待：言葉によるおどし、無視や拒否的な態度をとる、きょうだいの差別、子どもが同居する家庭におけるDVなど

○性的虐待：性的行為を強いる、性器を見せるなど

見逃さないで「たすけてサイン」

子どもからのサイン

○不自然なあざ・やけど・打撲

○極端にやせている等の栄養失調状態

虐待通告・児童相談に関する連絡先

長浜市役所 家庭児童相談室	☎65-6544 月～金 8時30分～17時15分 ※時間外・土・日・祝日は市役所 代表電話(☎62-4111)へ
彦根子ども家庭 相談センター	☎0749-24-3741 月～金 8時30分～17時15分
虐待ホットライン (県内全域)	☎077-562-8996 24時間対応 FAX可
こころんダイヤル 子育て・いじめ・不登校・非行ど… 子どもの悩みや家庭の悩みの電話相談	☎077-524-2030 ☎0120-078-310 (24時間子供SOSダイヤル) FAX 077-528-4855 ※土・日・祝日を含む毎日(年末年始を除く)9時～21時

○衣服や身体(髪や手足等)が不潔
○無表情、大人を見るとおびえる
○落ち着きがなく乱暴、情緒不安定
保護者からのサイン
○子どもの健康や安全への配慮がさ
れていない
○衣類、寝具が不衛生状態
○子どもを家に置いたま
ま、よく外出する
○いつもイライラして、子
どもに当たる
○地域との交流がなく、孤
立している



問 子育て支援課家庭児童相談室(☎65-6544)

里親を募集しています

里親制度は、健やかな育ちの場を求める子どものための制度です。※里親には迎え入れた子どもの養育費と医療費、里親手当、生活費、学校教育費などが支給されます。

いろんな里親を求めています

○養育里親 家族と暮らせない子どもを一定期間、自分の家庭に迎え入れて養育する里親
○養子縁組里親 養子縁組によって、子どもの養親になることを希望する里親

専門里親

養育里親のうち、虐待や非行、しやうがいなどの理由により専門的な援助を必要とする子どもを養育する里親

親族里親

実親が死亡、行方不明などにより養育ができない場合に、祖父母などの親族が子どもを養育する里親

※里親になっていただくには、要件等がありますので、まずは彦根子ども家庭相談センター(☎0749-124-1374)へご連絡ください。

全国一斉情報伝達訓練を実施します

問 防災危機管理局(☎65-6555)

地震や武力攻撃などの発生時に備え、情報伝達訓練を行います。この訓練は、全国瞬時警報システム(Jアラート)を用いた訓練で、市以外の地域でも防災行政無線(屋外スピーカー)と連動するなど様々な手段を用いて情報伝達訓練が行われます。

【とき】11月21日(水)11時～



11月25日(日)は「ミ」の持込みが可能です

問 環境保全課(☎65-6513)

クリスタルプラザ、クリーンプラントおよび伊香クリーンプラザでゴミの持込みを受け付けていますので、ご利用ください。

受付時間

8時30分～12時、13時～16時30分

○次回の持込み受付予定日

12月29日(土)、30日(日)

明るい家庭づくり標語、豊かな心を
はぐくむ家庭づくり絵画・ポスター巡回展

問 生涯学習文化課(☎65-6552)

市青少年育成県民会議では、「明るい家庭づくりの標語」募集を行い、集まった9、046点から、特選、入選を決定しました。

また、滋賀県青少年育成県民会議と共催し、小・中学生に「豊かな心をはぐくむ家庭づくり絵画・ポスター」の募集を行い、優秀作品・入選作品を決定しました。

これらの標語と絵画・ポスターの入選・優秀作品の展示を行います。ぜひご覧いただき、青少年の健全育成にご理解とご協力をお願いします。

【とき・ところ】

○11月2日(金)～11日(日)

平和堂本之本店(本之本町木之本)

○11月13日(火)～21日(水)

西友長浜楽市店(八幡東町)

○11月27日(火)～12月2日(日)

湖北文化ホール(湖北町速水)

青少年育成・市民のつどい

問 生涯学習文化課(☎65-6552)

長浜の次代を担う青少年が夢と希望を持ち、健全に成長できるよう市民全員で考え、よりよい社会を築くため「長浜市青少年育成・市民のつどい」を開催します。

【とき】12月2日(日)13時～16時

【ところ】湖北文化ホール(湖北町速水)

【内容】○明るい家庭づくり標語表彰

○小中学生による意見発表

○実践活動事例の発表

(長浜梅香保育園、余呉小中学校、長浜東

中学校、家庭教育支援チーム「えがお」)

○青少年育成について報告

「女性の人権ホットライン」
強化週間のおしらせ

問 大津地方法務局人権擁護課(☎077-522-4673)

大津地方法務局と滋賀県人権擁護委員連合会では、悩んでおられる本人、ご家族等からの相談に電話で応じます。相談は無料、秘密は厳守します。

全国共通「女性の人権ホットライン」
0570-0701810

【期間】11月12日(月)～18日(日)

【時間】8時30分～19時

(土・日は10時～17時)

【相談内容】夫・パートナーからの暴力、職場でのいじめ、セクシュアル・ハラスメント、ストーカーなど、女性をめぐる様々な人権問題

【相談担当者】法務局職員および人権擁護委員

※この期間以外にも、

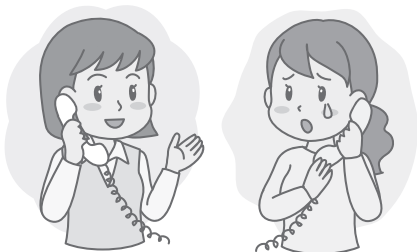
平日8時30分から

17時15分まで、人権

擁護委員・法務局職

員が相談に応じてい

ます。



「行政相談」をご利用ください

行政相談委員は身近な相談相手として、国の事務に関する苦情などの相談を受け付け、助言や関係行政機関に対する通知などを行っています。お気軽に行政相談委員までご相談ください。

①11月13日(火) 13時～15時

西浅井まちづくりセンター(西浅井町大浦)

行政相談委員 坂井 富子氏

②11月14日(水) 13時～15時

高月支所(高月町渡岸寺)

行政相談委員 高山 平一郎氏

③11月15日(木) 9時～12時

木之本まちづくりセンター(木之本町木之本)

行政相談委員 谷口 慶祐氏

※相談無料、予約不要、秘密厳守します。

問合せ

滋賀行政監視行政相談センター

☎077-523-1100



子育てサポーター養成講座受講生募集

☎生涯学習文化課(☎65-6552)

子育て中でアドバイスを求めている人や、地域で子どものために何かしたいと思っている人など、子育てに関心のある人のための講座です。子育てについてともに学び、子どもも大人も明るく笑顔で暮らせるような環境をみんなでつくりましょう。

【日程・場所・内容】

下記の開催日程表をご覧ください。

【時 間】10時～11時30分

【定 員】80人(先着順)

【対象者】子育て支援に関わっている人や、子育て・孫育て中の人など、子育てに関心のある人ならどなたでも受講できます。

○開催日程表

開催日	場 所	内 容	講 師
11月 7日(水)	高月まちづくりセンター (高月町渡岸寺)	子どものえがおが見たい	長浜市教育センター教育相談室 相談員 沢田 浩臣
11月12日(月)	市役所本庁舎 1階 多目的ルーム1,2	乳幼児期だからこそ大切なこと	滋賀文教短期大学 大橋 英子 氏
11月20日(火)	市役所本庁舎 5階 5-B会議室	だめな子なんて1人もいない	書籍「あ～ちゃんの虹」著者 林 ともこ 氏
11月26日(月)	市役所本庁舎 5階 5-B会議室	子育ては子守り唄に学ぼう	家庭教育推進協議会 勝城 弘志 氏
11月30日(金)	市役所本庁舎 1階 多目的ルーム1,2	子どもと災害	長浜市防災危機管理局専門員 安原 秀男

※3講座以上の受講者には修了証書をお渡しします。

第4回パパチャレンジ講座・カジイクジRAKU-RAKU講座 おやこで家事力アップ!かんたん・美味しいクッキング! 受講者募集

☎人権施策推進課(☎65-6560)

「家族で家事をシェアしたい」というお父さんや、保護者の皆さんが、「簡単に・美味しくできる」クッキング教室で、楽しく家事力アップをめざします。

子どもと一緒に料理をして、試食しながら「男女の家事・育児」について話しましょう。

【と き】12月1日(土)10時～13時

【ところ】神照まちづくりセンター(神照町)

【対象・条件】保護者と子ども(小学1年～3年)

【講 師】吉沢 みどり 氏(食薬 美土梨おばさん)

【メニュー】オムライス、から揚げ、にんじんゼリ一、お講汁(かぶらの味噌汁)

【定 員】12組/24人(先着順)

【参加費】1組600円(当日ご持参ください)

【申込み】受付開始 11月1日(木)10時～

①氏名 ②子どもの学年 ③住所 ④電話番号を、電話で下記までお申し込みください。

問合せ・申込み先

人権施策推進課

☎65-6560



第48回滋賀県芸術文化祭参加事業 「第43回長浜市芸術文化祭」行事11月下旬開催事業

☎(公財)長浜文化スポーツ振興事業団(長浜文化芸術会館) (☎63-7400)

◇ながはまシニアアンサンブル 「銀の輝」ミニコンサート

11月17日(土)14時～15時30分／長浜文化芸術会館／懐かしの名曲などいろんなジャンルの曲が楽しめる演奏会。

◇長浜サンパレス BUNKAオータムフェスティバル

11月17日(土)～18日(日)9時～17時(18日は15時まで)／長浜サンパレス／各講座・サークルの展示発表やキッズダンスの発表など。各種体験講座や18日にはデューク更家氏の弟子 武當 倭人 氏のウォーキング教室も開催。／体験講座・ウォーキング教室は有料

◇平成30年度岳心流 びわこ岳心会秋季吟唱発表会

11月18日(日)10時～16時／市民交流センター／漢詩等吟詠発表。

◇歌はともだちコンサート

11月20日(火)10時～11時／湖北文化ホール／「クッキーズ」のお姉さんによる歌やおどり、手あそび、ミニミニミュージカルの公演。／大人300円、子ども200円

◇第1回「香紅会」 ーくれなみにほふー

11月25日(日)13時30分～15時／中川能舞台／箏・尺八・三絃による邦楽合奏。仕舞・小鼓・生け花も披露。

◇琴・四季の会 大正琴コンサート

11月25日(日)13時～15時30分／長浜文化芸術会館／大正琴の魅力と更なる可能性を求め、他楽器、歌、踊りなどのコラボで、楽しく・明るい・元気なコンサート。／一般1,000円

※参加費表記のない
行事は入場無料

女性の「働く」応援セミナー

☎商工振興課(☎65-8766)

「LIFE DESIGN」～あなたらしいこれからのライフスタイルを考えよう～と題したセミナーを開催します。多様な働き方について生の声を聞きながら、自分らしい働き方について考えてみませんか。※連続受講をお勧めします。

【と き】1日目 11月29日(木) 10時～12時
2日目 12月6日(木) 10時～12時

【ところ】市役所本庁舎1階多目的ルーム

【対象】自分らしい「働き方」を考えたい女性

【講師・テーマ】

○1日目 楽育のたね 中島みちる氏

テーマ「私が働くタイミング」

○2日目 キャリアコンサルタント・育休後アドバイザー 石倉和美氏
テーマ「自分軸から考えるワタシ色のライフデザイン」

【定 員】30人(先着順)・託児あり(先着10人)

【参加費】無料

【申込み】メール、LINE@、または電話で左記までお申し込みください。

申込先・問合せ



子育て応援カフェ
LOCOのホームページ

☎0800-91800-9050 LINE@:na18040k

mailto:loco_enjoy_the_mommylife@yahoo.co.jp

※メールでの申込みの際は件名に「ライフデザイン参加希望」と表記の上、氏名・年齢・連絡先・託児の有無を記入してください。

ウィンター パーティ グラツィエ Winter 婚活 Party at GRAZIE

クリスマス盛り上げる小物づくりや、ほっと落ち着くティータイムをとおして、楽しいひとときを過ごしましょう。

【と き】12月8日(土)
12時30分～16時30分(受付12時～)

【ところ】北ビワコホテルグラツィエ
カフェロメオ(港町)

【対 象】おおむね26～45歳の独身の男女

※市内在住・在勤の人
【司 会】松尾 やよい さん(夢こらぼ)

【定 員】男女各15人(申込多数の場合は抽選)

【参加費】男性 3,000円 女性 2,000円

【申込み】11月22日(木)までに、電話で下記までお申し込みください。

問合せ・申込み

びわ福祉の会事務局 (☎72-4399)

ひなたカフェの認知症ミニ講座&カフェ

岡 高齢福祉介護課(☎65-7841)

ひなたカフェは、物忘れが気になる人や認知症のある人を介護している人、認知症に関心のある人など、どなたでも参加できる憩いの場です。

今回「一緒に考えましょう。食育のこと。」をテーマに、認知症予防のための食事・栄養の講座を開催します。

講座後はお茶を飲みながら話をしませんか。

【とき】11月13日(火)

14時～16時(受付13時30分)

【ところ】六荘まちづくりセンター(勝町)

【講師】管理栄養士 中澤順子氏

【対象】

○認知症のある人、介護しているご家族、認知症に関心のある人など(市内在住の人)

【参加費】100円(飲み物・お菓子代)

【主催】認知症キャラバンメイトひなた

【申込み】電話で左記までお申し込みください。

問合せ・申込み先

南長浜地域包括支援センター

☎65-8352



認知症公開講座

岡 高齢福祉介護課(☎65-7841)

認知症は特別な病気ではなく、誰もがかかる可能性のある病気です。認知症の事を正しく知り、認知症と運転について考えます。

【とき】11月17日(土)

14時～16時(13時30分受付開始)

【ところ】高月支所(高月町渡岸寺)

3階31B会議室

【内容】

「なぜ運転が危険になるの?」高齢者と認知症と車の運転について考えましょう!」

講演、取組み報告

○セフィロト病院認知症疾患医療センター

副センター長 板東宏樹氏

○滋賀県警察本部交通部運転免許課

○湖北高月地域包括支援センター

【参加費】無料

【申込み】電話で左記までお申し込みください。

問合せ・申込み先

セフィロト病院認知症疾患医療センター

☎68-5716



認知症の人とその家族と一緒に歩む市民のつどいを開催します

岡 高齢福祉介護課(☎65-7841)

「住み慣れたまちで元気に暮らし続けたい」そんな思いを叶えるために、認知症になっても地域のみんなで支えあい、安心して暮らせるまちづくりや認知症について考えます。

【とき】11月25日(日)13時30分～(12時開場)

【ところ】湖北文化ホール(湖北町速水)

【内容】

記念講演 演題

『考えよう!認知症の人と家族が地域で住み続けるために』



講師 梅本 高男氏
認知症の人と家族の会滋賀県支部副代表。妻が69歳でアルツハイマー型認知症と診断され、在宅介護歴5年。「ケアメン(男性介護者)のつどい」を開催するとともに、「介護者の想い」の講演活動や認知症の啓発に取り組んでいる。

活動報告

長浜市認知症キャラバンメイト「サルビア」

湖北認知症の人を支える家族の会「いぶきの会」

(公社)認知症の人と家族の会 滋賀県支部

【会場内での催し】

○ホールロビーで個別相談(認知症・介護)

○認知症サポーター養成講座活動紹介展示等

※「第25回世界アルツハイマーデー記念講演会in長浜」同時開催

家庭教育支援チーム「えがお」主催イベント「絵本と遊ぼう」「タッセル作り&ふれあい遊びをしよう」「クリスマスリースをつくろう」

岡 家庭教育支援チーム「えがお」事務局(生涯学習文化課内)(☎65-6552)

ものづくりや遊びを通して親子の絆を深め、また、子育てに関する悩みや相談ごとを気軽に話してみませんか。ぜひ親子でご参加ください。

【申込み】

各開催日の1週間前までに、①氏名(親子とも)②子どもの年齢③住所④連絡先を電話、FAXまたはメールで下記までお申込みください。

※子どもの飲み物やオムツは各回ご準備をお願いします。

※1回だけの参加も可能です。



問合せ・申込み先

家庭教育支援チーム「えがお」事務局
(生涯学習文化課内)

☎65-6552 FAX 65-6571

✉syoubun@city.nagahama.lg.jp

記事広告



(公財)長浜文化スポーツ振興事業団から、
講座・教室・イベントの情報を
お届けします!

長浜サンパレス1DAY講座 ハーバリウム講座・アロマワックスカップ講座

流行りのハーバリウムやアロマワックスカップを作ってみませんか?
クリスマスバージョンもご希望で作れます!!

ハーバリウム講座



【とき】11月25日(日)10時～12時

【対象】一般 【定員】10人(先着順) 【受講料】2,000円(材料費込み)

【講師】松本 真奈美 先生

アロマワックスカップ講座



【とき】11月25日(日)13時～15時

【対象】一般 【定員】8人(先着順) 【受講料】2,000円(材料費込み)

【講師】松本 真奈美 先生

長浜サンパレスにて11月5日(月)から申込受け付けます。電話での申込みも可能。
定員になり次第受付終了となります。受講料は、受講日に納めてください。

問・申 (公財)長浜文化スポーツ振興事業団(長浜サンパレス) ☎64-1444

至誠通天

藤井 勇治

※至誠通天
誠を尽くせば天が
味方してくれること地域の活性化に期待される
地域おこし協力隊

長浜市に嬉しいニュースがありました。地域おこし協力隊として3年間活動された6人が、引き続き長浜で活動していただくことになりました。6人に長浜の印象を聞くと、「長浜は人が良く、過ごしやすく、引き続き長浜と関わりたい」と言ってくれました。大変嬉しい気持ちでいっぱいです。この6人は、自伐型林業や自然資源、芸術活動の分野で独自の生きる道を見つけ、任期を終えられましたが、市内に定住されるということで、市民の皆さんに今後とも応援していただきたいです。

「地域おこし協力隊」は、都市から地方へ移住して、地域を元気にする取り組みで、全国で約5千人が活動しています。長浜市でも、全国から若者などの人材を積極的に受け入れ、移住・定住による地域活動を展開すること、地域力の維持と活性化を図るため、随時募集をしています。

現在は、7人の起業型地域おこし協

力隊が、大工や伝統文化、防災などそれぞれ分野で地域の活性化のために活動してくれています。

そして、新たに4人が地域おこし協力隊として、兵庫県や千葉県などから長浜市へ移住し活動を開始されることとなり、委嘱をさせていただきました。私は若い隊員からじっくり話を聞いて、皆さんの意欲と能力を十分に感じることができました。地域おこし協力隊として活動への期待や不安などがあるかと思いますが、隊員の皆さんが相互に連携し、地域活動や地域振興の担い手として、大いに活躍されることを期待しています。

若い力の「地域おこし協力隊」にお付き合いとご声援をよろしくお願いします。



▲地域おこし協力隊隊員の皆さん

ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、数ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介いたします。

市指定文化財 不動明王二童子像

指定日：平成11年3月31日

所在地：浄信寺蔵(木之本町木之本)



▲不動明王二童子像

木之本本地蔵院とも呼ばれる浄信寺

に伝わる本作は、岩場に立つ

不動明王を中央に配し、画面向かつ

て右から不動明王の眷属(従者)であ

る矜羯羅、制多迦の二童子を描いて

います。絵具や装飾品を表す金箔の

一部が剥がれているため、一見不明

瞭ですが、墨の線は力強く、不動明

王や二童子の衣服の模様、矜羯羅童

子の毛筋の細やかな表現から中世・

南北朝時代の作品と考えられます。

明王とは仏教の尊格の一つです。

明王は、怒った表情である忿怒相を

もって、仏の教えに従わない者を正

しい道に導くと考えられており、そ

の代表格が不
動明王です。

不動明王は、

本作のように

右手に煩惱を

打ち破る剣を

持ち、左手に

人々を救う縄

状の仏具であ

る罽索を持つ姿で表されます。また

二童子のうち矜羯羅童子は、白みの

肌色で描かれ、先の尖った独鈷杵と

いう法具を持ち合掌し、不動明王に

顔を向けています。肌の赤い制多迦

童子は、両手で棍棒を持っており、

仏教の經典によると矜羯羅童子は

恭敬小心(小心で謹み敬う)、制多迦

童子は悪性の者と説かれています。

不動明王の背後で激しく燃える炎

は、火炎光背と呼ばれます。本作で

は、朱色や丹色といった赤系統の色

を組合せ、渦状の炎が勢いよく吹き

上がる様子を臨場感溢れる筆致で表

す。



▲不動明王

市立病院通信(9)

お元気ですか

長浜市立湖北病院
内科 八坂 亜季大腸がんの早期発見の
ために

日本人の死因で最も多い病
気はがんです。なかでも大腸
がんは診断される人罹患者数は
年々増加傾向であり、臓器別
の罹患者数で見ると、男性では
肺がん・胃がんに次いで3
位、女性では乳がんに次いで
2位といずれも上位を占めて
います。

がんは早期に発見すれば治
る病気ですが、早い段階のが
んは無症状であるため、自身
で気付くことは難しく、早期
発見のためには検診を受けて
いただく必要があります。

大腸がんの検診で、まず簡
単に行えるものとして便潜血
検査があります。便を提出し
ていただき、肉眼では確認で
きない血液の成分が含まれて
いないか確認する検査です。

しかし、便潜血で陽性が出
ても、特に症状のない人は、
あまり深刻な感覚を持たれな

いようで、より詳しく調べる
大腸カメラでの受診をおす
めしても、受けていただけな
い場合もあります。しかし、
湖北病院での昨年度の大腸カ
メラの症例を分析したところ
、便潜血陽性の人々と血便
が出た人々が大腸カメラを行
うと、大腸がんが見つかる確
率はほぼ同じという結果でし
た。しかも、便潜血陽性の人々
では早期がんが多く、血便が
出た人々では進行がん(浸潤や
転移など)がんが広がってしま
っている状態が多いというこ
とも明らかになりました。

つまり、明らかな症状が出
る場合はすでにかんが進んで
いることが多く、便潜血陽性
の段階で大腸カメラの検査を
受けていただくことで、がん
の早期発見につながることに
なります。

がんは早期に治療すれば治
すことができます。皆さんに
ぜひ大腸カメラを受けていた
だきたいと思っています。

湖北病院では女医が大腸検
査もできますので、女性の入
も気軽にお越し下さい。

問 長浜市立湖北病院
(082-33315(代表))

●市民の皆さんのサークル・団体が行う催しを掲載します。
掲載希望の場合は下記の締切までにメールで原稿をお寄せください。✉kouhoushi@city.nagahama.lg.jp
12月15日号：11月12日(月) 1月1日号：11月26日(月)
●営利目的など掲載できない催しもあります。詳しくは市民広報課(☎65-6504)までお問い合わせください。

催し

◆滋賀県調理短期大学校 第27回料理展示会

学生の訓練成果を披露するために、料理の展示および昼食の販売等を行います。

【と き】11月14日(水)10時～16時
【ところ】滋賀県調理短期大学校(分木町)
【内 容】料理展示、昼食の販売(ビーフカレー、150食限定)、調理デモンストレーション

問 滋賀県調理短期大学校
(☎62-0795)

◆English カフェ

気楽に英語で交流しませんか。英語を使ってボードゲーム等を楽しみましょう。

【と き】11月17日(土)13時～15時
【ところ】多文化共生・国際文化交流ハウスGEO(神照町)

【定 員】15人(先着順)
【参加費】500円(お菓子・ドリンク付き)
【申込み】11月16日(金)までに電話で下記まで。

問・申 長浜市民国際交流協会
(☎63-4400)

◆イタリア・オペラの世界

【と き】11月25日(日)14時～15時30分

【ところ】浅井文化ホール(内保町)

【内 容】1部オペラガラコンサート、2部オペラ《ジャンニ・スキッキ》全1幕 イタリア語上演/字幕付き

【入場料】一般 800円(当日1,000円) 中学生以下 400円(当日800円)

問 ラルパベルカント ソサエティ
(☎090-8388-8167)

◆長浜まちウォッチング

外国籍市民と一緒にガラス体験や曳山博物館など長浜のまちを散策しませんか。

【と き】12月1日(土)10時～15時
【集合場所】JR長浜駅改札口(北船町)

【定 員】10人(先着順)
【参加費】1,000円(体験代・入館料込)
【申込み】11月10日(土)までに電話で下記まで。

問・申 長浜市民国際交流協会
(☎63-4400)

講座・教室

◆渡部達也氏講演会「生きづらさを抱えた子ども達に寄り添う」

【と き】11月10日(土)10時～12時(9時30分開場)

【ところ】北郷里まちづくりセンター(東上坂町)

【対 象】どなたでも

【定 員】50人(先着順)

【参加費】1,000円

【申込み】電話で下記まで。

問・申 HeartTrain dai～dai～ 村山
(☎090-4038-8899)

◆年末調整説明会

【と き】①11月19日(月)②11月26日(月)

【ところ】①長浜文化芸術会館(大島町)②木之本スティックホール

(木之本町木之本)

※事前に税務署から案内が届いている場合は送付している書類をご持参ください。

※車でお越しの場合は豊公園駐車場をご利用ください。

問 長浜税務署法人課税第1部門
(☎62-6190)

◆消費税軽減税率制度説明会

平成31年10月1日から消費税率の引上げに合わせて実施される軽減税率制度の説明会を行います。

【と き】①11月19日(月)②11月26日(月)

【ところ】①長浜文化芸術会館(大島町)②木之本スティックホール

(木之本町木之本)
※車でお越しの場合は豊公園駐車場をご利用ください。

問 長浜税務署法人課税第1部門
(☎62-6190)

◆魚のさばき方教室

【と き】11月27日(火)14時～16時
【ところ】六荘まちづくりセンター(勝町)

【定 員】10人(定員を超えた場合抽選) ※初めての人を優先します。

【対 象】市内もしくは米原市在住の人
【負担金】1,000円(材料費・保険料含む) ※当日徴収します。

【持ち物】エプロン・三角巾・出刃包丁・刺身包丁・まな板・持ち帰り用タッパー・ふきん(数枚)・筆記用具

【申込み】11月1日(木)～12日(月)17時までに電話もしくはメールで下記まで。

問・申 長浜地方卸売市場
✉nagasijo@mx.bw.dream.jp
(☎63-4000)

◆介護福祉士国家試験対策公開講座「全国統一模擬試験」

【と き】12月5日(水)、6日(木)10時～15時

※どちらかを選択してください。

【ところ】特別養護老人ホームアンタレス(加田町)

【受験料】4,374円(税込)

【定 員】40人(先着順)

【申込み】11月26日(月)までに電話で下記まで。

問・申 青祥会(☎68-4114)

募集

◆大会の愛称・スローガンを募集します

第79回国民スポーツ大会、第24回全国障害者スポーツ大会の愛称・スローガンを募集します。

【条 件】

愛 称：親しみやすく、呼びやすい滋賀県らしさを表していること。「滋賀」「国スポ・障スポ」の文字が入っていること。

スローガン：大会に向けた思い等を印象付ける言葉であること。

【締切り】11月12日(月) ※当日消印有効

【応 募】郵便またはFAXで下記まで。 ※詳しくは大会専用ホームページをご覧ください。

問・申 同大会滋賀県開催準備委員会
〒520-8577 大津市京町4-1-1
(☎077-528-3321)
(FAX 077-528-4832)

◆YOU 弁 IN NAGAHAMA スピーチ参加者募集

「将来の夢」や「母国の紹介」などを外国人は日本語で、日本人は外国語でスピーチする大会です。

【と き】12月8日(土)13時30分～15時30分

【ところ】多文化共生・国際文化交流ハウスGEO(神照町)

【定 員】15人(先着順)

【参加費】無料

【申込み】11月20日(火)までに電話で下記まで。

問・申 長浜市民国際交流協会
(☎63-4400)

◆長浜市子ども議会議員募集

第3回子ども議会の議員を募集します。

【と き】平成31年1月26日(土)9時～

【ところ】市役所本庁舎議場

【対 象】小学校5、6年生

【定 員】26人(申込多数の場合は抽選)

【申込み】11月15日(木)までに応募用紙をクラス担任まで提出してください。

問・申 長浜東ロータリークラブ事務局
(☎63-3500)

相談

◆福祉のお仕事探し出張相談

福祉の仕事探しについて相談をお受けします。気軽にお申し込みください。

【と き】11月9日(金)13時30分～16時

【ところ】浅井支所(内保町)

【申込み】前日17時までに電話で下記まで。 ※完全予約制

問・申 湖北介護・福祉人材センター
(☎64-5125)

結婚相談

○市民交流センター(地福寺町)11月13日(火)、22日(木)18時～20時

○湯田まちづくりセンター(内保町)11月16日(金)17時～19時

○湖北まちづくりセンター(湖北町速水)11月15日(木)18時～20時

○高月支所(高月町渡岸寺)11月14日(水)13時～15時

○木之本まちづくりセンター(北部振興局内)11月15日(木)15時～17時

○山村開発センター(余呉町中之郷)11月24日(土)10時～12時

○西浅井まちづくりセンター(西浅井支所内)11月21日(水)17時～19時

問 社会福祉課(☎65-6536) 市ホームページ「結婚支援」で検索または右記QRコードから。

※いずれの会場も提供できる情報は同じです。

※登録の有効期限は3年です。再登録を希望する人は、各会場で申請をお願いします。

女性の悩み相談(要予約)

【と き】11月17日(土)12時～16時

【ところ】市民交流センター(地福寺町)

【相談員】下地 久美子 氏(臨床心理士)

【料 金】無料 ※託児あり(要予約)、秘密厳守。

申 平日：人権施策推進課
(☎65-6556専用ダイヤル)
土日：市民交流センター(☎65-3366)

長浜米原休日急患診療所 11、12月の診療日のお知らせ

【診療日】11月3日、4日、11日、18日、23日、25日

12月2日、9日、16日、23日、24日、30日、31日

【診療時間】9時～18時

【診療科】内科・小児科

【受付時間】8時30分～11時30分 12時30分～17時30分

【場 所】宮司町1181-2 湖北医療サポートセンター「メディサポ」内

【電話番号】65-1525 ※電話はおかけ間違いのないようにご注意ください。

※受診時は健康保険証・福祉医療券・お薬手帳・母子健康手帳(乳幼児の場合)をお忘れなく。

※診療日は日曜・祝日・年末年始(12月30日～1月3日)です。

問 健康推進課(☎65-7779)

不用品交換情報(10月15日現在)

◆ください(無料) ○中学生用自転車○大人用自転車○チャイルドシート○和たんす○テレビ○二槽式洗濯機

○ベビーカー

◆あげます(無料) ○畳○水槽○子ども用たんす○学習机(男児用)○学習机(女児用)○加湿器○折り畳みシングルベッド○小型冷蔵庫○ベビーベッド○カ

メラ付インターホン○保育園用制服○桐たんす○座布団○太極拳用の制服

※現物は保管していません。

※市は取次ぎのみで、利用者双方の話し合いで決定していただきます。

問 環境保全課(☎65-6513)

11月の税・料

市県民税 3期

国民健康保険料 6期

介護保険料 6期

後期高齢者保険料 5期

便利でいいね! 口座振替

有料広告欄

一階全室が暖かい地熱床暖房の家。

無垢床との相乗効果で、心地いい暮らしをご提案いたします。



ユニバーサルホーム 長浜店
☎0749-65-8415

▲店舗詳細はこちら

長浜市八幡東町14 ハウスセクション長浜内
営/9:30-17:30 休/第2第3火曜日・毎週水曜日

進路相談 / 個別指導 / 発達支援 / 障害児支援
@SCHOOL アットスクール 南彦根教室

全国で人気爆発! 楽しみながら頭脳を鍛えるトレーニング

算数・数学『パズル道場』実施中

生徒随時募集中
☎0749-30-9905 彦根市平田町924 ヴィラロンシャン101
✉minamihikone@at-school.jp

屋根補修 (雨漏れ補修) 漆喰塗り直し 屋根・外壁塗装

総合住宅リフォーム ローンOK! 住まいのことなら何でもおまかせ!! 月々5,000円〜

(株)三共 【本社】彦根市和田町41-11

☎0120-272-852

弁護士法人 おうみ法律事務所

いま必要なのは 専門家のアドバイスでは

〒526-0031 長浜市八幡東町225 代表弁護士 竹内 寛 (滋賀弁護士会所属) HP: http://www.ohmi.lawyers-office.jp

相談予約受付 0749-68-1530

土曜日相談可 (要予約)

相談料 1時間 5,000円(税込) 多重債務は無料

曳山まつりの素晴らしさを映画を通して広めたい

映画監督

谷口 未央さん

撮影場所：鳳凰山前(元浜町)

「小さい頃から大きくなってカッコいい曳山に興味がありました」と笑顔で話すのは谷口未央さん。現在、曳山まつりをテーマとした映画の撮影を予定している映画監督です。

小さい頃から映画が好きだったという谷口さん。ハリウッドやジャッキー・チェンの映画をよく見ており、中学の文集には『映画監督になりたい』と将来の夢を書いたそうです。「当時は映画が好きでなんとなく書いたんだと思います」と振り返ります。

その夢が具体的にになってきたのは、20歳代後半の頃。数多く観た昭和初期の映画の影響を受け、映画監督という職業に惹かれます。その後一念発起して、上京し映画学校に通い始めます。卒業後、長浜で撮影した「仇討ち」が高い評価を受

けます。その後、認知症の介護をテーマとした「彦とペガ」であいち国際女性映画祭のフィルム・コンペティション長編フィルム部門のグランプリを受賞しました。

次の映画ではまた故郷の長浜を題材にして撮影しようと考えていた谷口さんの目にとまったのが『曳山まつりユネスコ登録見込み』の文字。「曳山まつりを題材にしたいと思いましたが、他の監督に先を越されてしまうかもしれない」と焦りを感じて、すぐに曳山まつりの総当番をお願いしたそうです。「平成31年のまつりで撮影させてもらうことを、総当番から全山組に計っていただき、許可をいただきました」と谷口さん。さらに今年の曳山まつりでは出番山の鳳凰山の協力を得て、短編映画『桑の実』の撮影

を行いました。

かなり厳しいスケジュールのなか、総当番、鳳凰山との調整や、スタッフ、キャストの決定、編集など奔走し、無事映画を完成させました。「撮影を通じて、まつりを守り伝える人たちの熱など、小さい頃とは違った魅力に惹かれました」と撮影を振り返ります。曳山博物館で行われた試写会には約250人が集まり、谷口さんに対する期待の高さが伺えました。

来年の曳山まつりで撮影が行われる本編『いぶきの祭り(仮題)』に向けて、今回の撮影を活かしたいと意気込む谷口さん。「完成したら、海外の映画祭にもエントリーしたい。故郷の曳山まつりの素晴らしさを世界に自慢したいんです」目標に対するひたむきな信念を持って歩みを進めていきます。

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報課(☎65-6504)まで申込みください。



瑞生くん2歳のお誕生日おめでとう！家族を笑顔いっぱいにさせてくれるみーくん♡
ありがとう 大好きだよ♡

山田 瑞生(みずき)ちゃん(平成28年10月生まれ)
(木之本町黒田)

藤井 紗也奈(さやな)ちゃん(平成26年10月生まれ)後
凜士(りんじ)ちゃん(平成28年7月生まれ)前
(口分町)



けんかもするけどお互い大好き。
いつも笑わせてくれてありがとう。
元気にすくすく育ってね！

まちの人口	平成30年10月1日現在	人口118,659人	男58,111人	女60,548人	世帯数45,691世帯
	平成30年9月中の異動	転入253人	転出243人	出生59人	死亡80人
				婚姻43件	



植物油インキで印刷しています。再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、まちづくりセンターなど市の公共施設にも置いています。市ホームページ、スマホからご覧いただけます。点字広報、声の広報を作成していますので、ご希望の方は市民広報課まで。